



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社ココスジャパン 上場取引所 東
 コード番号 9943 URL <http://www.cocos-jpn.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 安希子
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室ゼネラルマネジャー (氏名) 額川 幸夫 TEL 03-6833-8000
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月6日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	29,559	1.7	785	△38.1	827	△36.9	427	△46.5
29年3月期第2四半期	29,064	△2.9	1,270	△10.1	1,312	△9.4	798	△5.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	25.18	—
29年3月期第2四半期	47.05	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	30,438	24,263	79.7	1,429.61
29年3月期	30,201	24,040	79.6	1,416.43

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 24,263百万円 29年3月期 24,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
30年3月期	—	12.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,831	2.2	2,000	△16.3	2,066	△16.7	1,167	△19.5	68.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	17,268,273株	29年3月期	17,268,273株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	296,002株	29年3月期	295,924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	16,972,339株	29年3月期2Q	16,972,349株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. その他の情報	2
3. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2017年4月1日から2017年9月30日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな景気回復基調で推移いたしました。一方、東アジアにおける地政学的リスクの増大などによる世界経済の不確実性の高まりにより、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、個人消費に持ち直しがみられるものの、依然として消費者の節約志向は強いこと、また、労働需給はタイトな状況が続いていること等により、厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと当社は、安全でおいしい「食」の提供と質の高いサービスを通じてお客様に豊かさと幸せを提供することに全力で取り組んでまいりました。

当第2四半期会計期間末の店舗数につきましては、5店舗の出店(直営4店舗、ライセンス1店舗)、4店舗の閉店(直営3店舗、ライセンス1店舗)を行った結果、585店舗(直営507店舗、ライセンス78店舗)と前期末比1店舗の純増となりました。また、9月に鹿児島県初出店を行い、全都道府県への出店を達成いたしました。

売上高につきましては、夏期商戦期間中の天候不順等が影響し、既存店売上高前年比は99.6%と、前年同期を若干下回る結果となりました。しかし、前期にオープンした店舗と新規オープン店舗の売上高が寄与し、全社売上高は増収となりました。

利益面につきましては、食材原価の上昇、アルバイト時給単価の上昇及びエネルギーコストの単価の上昇等が影響し、前年同期比で減益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高295億59百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益7億85百万円(同38.1%減)、経常利益8億27百万円(同36.9%減)、四半期純利益4億27百万円(同46.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の資産は前事業年度末と比較して、主に関係会社短期貸付金の増加10億8百万円等により、304億38百万円となりました。

負債は前事業年度末と比較して、主に買掛金の減少2億93百万円、未払法人税等の減少1億44百万円等により、61億74百万円となりました。

純資産は前事業年度末と比較して、主に利益剰余金の増加2億23百万円等により、242億63百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の業績予想につきましては、2017年5月10日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2017年10月16日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. その他の情報

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	852,425	809,072
売掛金	789,626	727,243
商品	48,074	50,565
原材料及び貯蔵品	390,496	372,843
関係会社短期貸付金	4,333,345	5,342,076
その他	1,100,695	1,210,164
流動資産合計	7,514,663	8,511,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,403,225	37,603,285
減価償却累計額	△25,220,693	△25,882,973
建物及び構築物（純額）	12,182,531	11,720,312
機械装置及び運搬具	5,106,185	5,277,204
減価償却累計額	△3,235,756	△3,415,313
機械装置及び運搬具（純額）	1,870,429	1,861,890
その他	6,876,482	6,339,619
減価償却累計額	△4,853,318	△4,448,210
その他（純額）	2,023,164	1,891,409
有形固定資産合計	16,076,124	15,473,612
無形固定資産	372,347	357,211
投資その他の資産		
差入保証金	4,674,560	4,620,029
その他	1,564,238	1,475,561
投資その他の資産合計	6,238,799	6,095,591
固定資産合計	22,687,271	21,926,415
資産合計	30,201,934	30,438,381
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,051,689	1,757,930
未払法人税等	614,582	470,189
賞与引当金	241,735	216,920
その他	3,041,707	3,526,820
流動負債合計	5,949,715	5,971,859
固定負債		
資産除去債務	170,883	180,418
その他	41,134	22,391
固定負債合計	212,017	202,809
負債合計	6,161,732	6,174,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,904	3,198,904
資本剰余金	3,014,004	3,014,004
利益剰余金	18,256,148	18,479,828
自己株式	△428,854	△429,025
株主資本合計	24,040,202	24,263,711
純資産合計	24,040,202	24,263,711
負債純資産合計	30,201,934	30,438,381

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	29,064,959	29,559,962
売上原価	9,669,160	10,061,423
売上総利益	19,395,799	19,498,538
販売費及び一般管理費	18,125,763	18,712,782
営業利益	1,270,035	785,756
営業外収益		
受取利息	13,788	12,285
受取賃貸料	70,470	69,298
その他	26,324	23,953
営業外収益合計	110,583	105,538
営業外費用		
支払利息	943	192
賃貸費用	60,302	58,468
その他	7,272	4,970
営業外費用合計	68,518	63,631
経常利益	1,312,100	827,663
特別利益		
その他	91	—
特別利益合計	91	—
特別損失		
固定資産処分損	7,235	49,796
その他	300	—
特別損失合計	7,535	49,796
税引前四半期純利益	1,304,656	777,867
法人税、住民税及び事業税	505,193	346,956
法人税等調整額	976	3,562
法人税等合計	506,169	350,519
四半期純利益	798,487	427,348

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,304,656	777,867
減価償却費	1,288,054	1,227,284
のれん償却額	17,345	17,345
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,232	△24,815
受取利息及び受取配当金	△13,788	△12,285
支払利息	943	192
固定資産処分損益(△は益)	7,235	36,059
売上債権の増減額(△は増加)	2,861	62,382
たな卸資産の増減額(△は増加)	△71,084	15,161
仕入債務の増減額(△は減少)	△82,985	△293,759
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,959	169,862
その他	△71,392	281,302
小計	2,391,039	2,256,598
利息及び配当金の受取額	1,387	277
利息の支払額	△943	△189
法人税等の支払額	△560,150	△425,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,831,332	1,831,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,394,190	△685,501
無形固定資産の取得による支出	△2,630	△8,998
長期前払費用の取得による支出	△2,222	—
差入保証金の差入による支出	△44,925	△25,065
差入保証金の回収による収入	43,751	78,744
長期前払家賃の回収による収入	4,400	4,400
長期前払家賃の支出	△104,676	△8,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,500,493	△644,893
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△120,570	△17,793
配当金の支払額	△202,911	△202,832
自己株式の取得による支出	—	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,481	△220,796
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,357	965,378
現金及び現金同等物の期首残高	4,163,506	5,185,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,170,864	6,151,148

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。